事業番号	05　01　02

事業改善シート（30年度実施事業分）

□当初要求　■当初予算案　□補正予算案　□点検

事業名	後期高齢者、乳幼児等、障がい者及びひとり親家庭等の医療費給付事業	部局	健康福祉部	課・室	健康福祉政策課 国民健康保険室
		実施期間	S46 ～	E-mail	kenko-hukushi@pref.nagano.lg.jp kokuho@pref.nagano.lg.jp

総合5か年計画（しあわせ信州創造プラン2.0）	
総合的に展開する重点政策	4-3 医療・介護提供体制の充実 5-4 若者のライフデザインの希望実現

1　事業の概要

現状（予算編成時）	○県民の高齢期における適切な医療の確保を図るため、後期高齢者医療制度の運営に要する経費について、所要額を負担し、制度の適切かつ円滑な運用を図っている。 ○少子化が進む中、子ども・子育て支援として、乳幼児等の医療費助成を行い、経済的負担を軽減することが求められている。また、障がい者やひとり親世帯を経済的に支援するため、医療費を助成し、福祉の向上を図ることが必要となっている。	30年度予算額	31,065,332 千円
		職員数	3.50 人
目指す姿	○高齢期における適切な医療を確保し、健康の保持と高齢者の福祉の増進を図る。 ○乳幼児等、障がい者、母子家庭の母子等及び父子家庭の父子の経済的負担を軽減し、福祉の向上を図る。 （主な実施内容：後期高齢者医療給付費県費負担金、福祉医療費給付事業補助金など）		

事業コスト

区分（単位：千円）		28年度	29年度	30要求	30予算案
予算額	前年度繰越				
	当初予算	30,258,725	31,613,841	31,020,575	31,065,332
	補正予算	17,393			
	合計（A）	30,276,118	31,613,841	31,020,575	31,065,332
Aの財源	一般財源	30,056,350	30,400,765	31,012,128	31,056,885
	県債				
	国庫支出金	106,402	106,402	0	0
	その他	113,366	1,106,674	8,447	8,447
決算額（B）		30,275,108			
概算人件費	職員数（人）	3.00	3.00	3.50	3.50
	概算人件費（C）	23,742	23,742	27,699	27,699
概算事業費（B(A)+C）		30,298,850	31,637,583	31,048,274	31,093,031

指標及びその達成状況

No	成果指標	28年度末	29年度末（見込）	30年度 目標値	30年度 成果	30年度 達成状況

成果指標設定理由	

指摘事項等への対応	指摘事項	対応
□ 監査 □ 決算特別委員会 □ 県民協働による事業改善		

予算要求からの主な変更点	・福祉医療費給付事業 現物給付方式導入に伴う影響額等の見直しによる増額

2　事業を構成する細事業の内容

（単位：千円）

No	細事業名	30年度　実施内容	職員数（人）	29年度（当初）	30年度（要求）	30年度（予算案）
1	後期高齢者医療給付事業費	後期高齢者医療制度の運営に要する経費について、所要額を負担する。	2.00	27,248,646	26,675,592	26,675,592
2	福祉医療費給付事業	市町村が行う乳幼児等、障がい者、母子家庭の母子等及び父子家庭の父子に対する医療費自己負担分への助成に要する経費に対し、補助金を交付する。 ※平成30年8月診療分から子どもの医療費について現物給付方式を導入。	1.50	4,365,195	4,344,983	4,389,740
		合計	3.50	31,613,841	31,020,575	31,065,332